

只見高校体験型説明会（2月21日）

～気になる仕事、自衛官を体験～



背囊の中には何が入ってるの？



装具着用！結構重いな



進路担当の先生に敬礼

会津若松出張所は、2月21日（金）福島県立只見高校（只見町）において、進路選択で自衛官を検討している学生5名に対してパンフレットやプレゼンテーションによる説明と、自衛官を体験することを取り入れた体験型説明会を行いました。

今説明会は、自衛隊に関する理解及び受験意欲の向上を目的として、参加生徒全員に迷彩服を着てもらい、自衛官気分を体験してもらおうと共に基本教練など自衛隊を体験してもらった内容を取り入れました。

実際に迷彩服を着ての、基本教練敬礼体験では、広報官の節度ある見本に驚いた様子で、何回も動作をまねて満足いくまで練習していました。また、背のう装具の装着体験では、「結構重いですね、自衛官になるため体力をつけなくては」と感想が聞かれました。

また、懇談では、参加者から多数の質問をいただき「今の職種を選んだ理由はなんですか？」、「自衛隊の仕事の中でやりがいを感じたことはなんですか？」、「普段はどのような仕事をしてるのですか？」等の疑問に、それぞれの経験を基に丁寧に説明し、自衛隊の魅力を伝えることができました。

会津若松出張所は、引き続き学校担当教諭との良好な関係を維持しつつ、あらゆる機会を活用して自衛隊をアピールする事で、自衛隊受験希望者を一人でも多く発掘できるよう活動していきます。